図３．退院後のLTFU受診タイミングと留意事項

入院中

- 退院後の経過の中で起こりうる感染症・GVHD・合併症について説明を受ける
- 退院前のオリエンテーションでLTFU外来について説明を受ける
- 病棟担当医が退院後初回外来時もしくは2回目の外来受診に合わせて初回のLTFU外来を予約
- LTFU外来受診時は、月1回診療報酬点数加算（300点）があることを説明

退院後初回外来

- 入院生活からの変化
- 困ることはないか、生活パターンの影響はないか
- 内服管理
- 食事摂取
- 水分摂取

必要時・希望時は随時受診

移植後3か月頃

- 免疫抑制剤が減量される
- 慢性GVHDの兆候が出現し始める
- 血球は回復しても感染リスクはある
- 生活全般
- 感染予防
- GVHD症状
- 内服管理
- 食事・水分
- 体重変化
- リハビリ

必要時・希望時は随時受診

移植後6か月頃

- 順調に経過すれば免疫抑制剤が中止されるが、免疫力の回復は不十分
- 引き続き注意する必要のある感染症
- GVHD症状が出現・再燃・悪化する場合もある
- 体重・筋力の回復が遅れることがある

必要時・希望時は随時受診

移植後1年頃

- GVHD症状によっては免疫抑制剤は継続されているため、感染予防は必要
- 慢性GVHD症状が続く場合がある
- 職場復帰・復学をする人が多い時期
- ワクチン接種、二次がん検診、性腺機能障害などに対応する

必要時・希望時は随時受診

以降、1年毎に受診